

ガス放出・分圧測定 受託サービス

真空に関するお問い合わせの中で、昨今増えているのが製品や素材からのガス放出を測定してほしいというご依頼です。特に真空業界や新素材・デバイス開発のお客様が多く、エンドユーザー様からガス放出の問い合わせを受けた際に、相談先が見つからず弊社に相談頂くケースが多い様です。

■問い合わせの多い事例

- ・新しく真空環境下で使う素材を開発したが、ユーザー様からガス放出について資料を求められた。
- ・真空用途で使用する既存の製品だが、実際にどんなガス放出が出ているのか測定してみたい。
- ・特定のガス成分について調査の依頼を受けたが、自社では測定する設備がないので測れない。
- ・分圧測定を依頼をしたいが試験場の測定設備では試料サイズに制限があり、対応は無理と言われた。

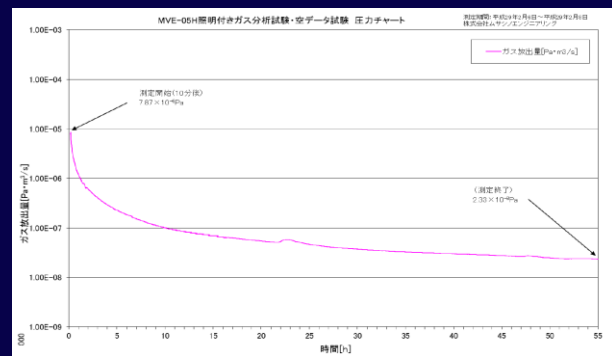
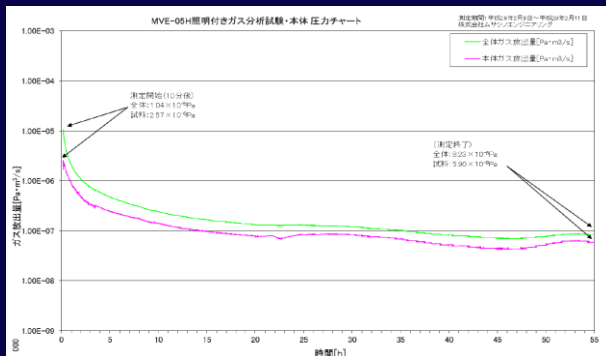
■提案できること

- ・専用のガス分析の装置を自社設備に持つ： 分析試料サイズ：φ100×高さ100mmサイズまで対応。
- ・豊富な実績で初めてのお客様にも安心サポート：専任の技術スタッフがお客様をサポートします。
- ・測定した分析データをご提供可能：お客様がご自身でデータ編集される場合にご提出致します。
- ・オプションで規格サイズ以外の大きさにも一部対応しています。：要相談：チャンバーの増設可

■どんな分析ができるのか？

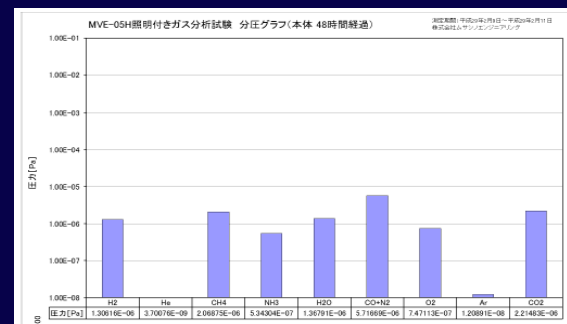
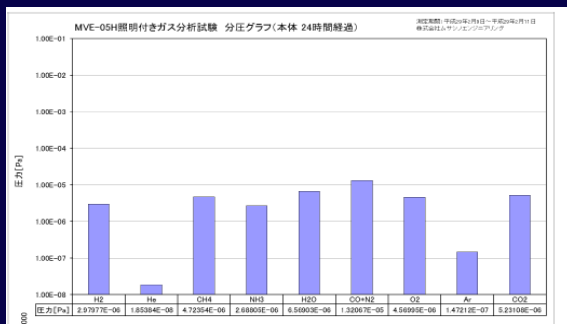
①ガス放出率・ガス放出速度・ガス放出量の測定(左記よりいずれかの測定)。

真空計を用いて時間経過とともに変化していく圧力値を基に分析試料からのガス放出量などを測定します。



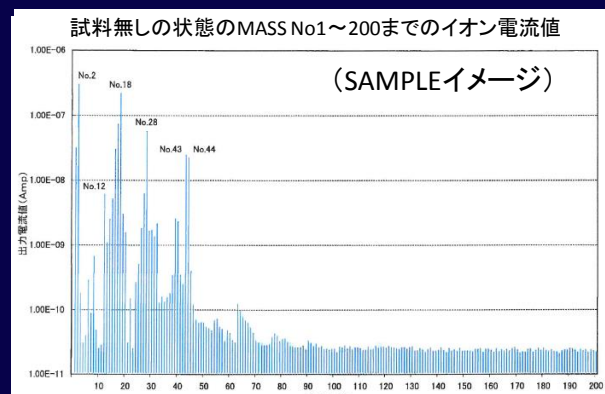
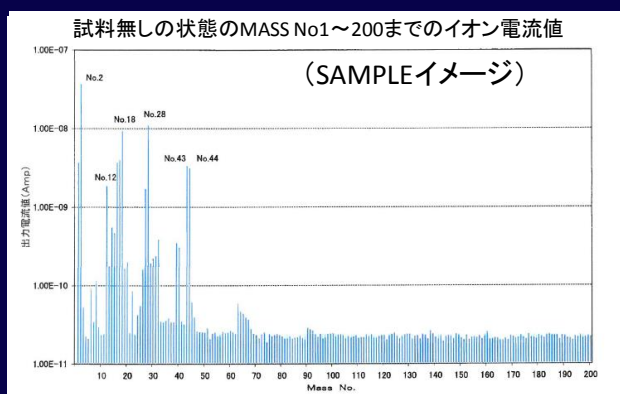
②分圧測定：標準は固定の9成分(H₂・He・CH₄・NH₃・H₂O・CO+N₂・O₂・Ar・CO₂)の測定

四重極分析計を用いて分析試料から発生するガスに含まれる固定の9成分を分圧として測定します。



・イオン電流値の測定：MASS No1～200番までのイオン電流値を測定します。

※ 放出ガスの種類は様々です。MASS Noごとのピーク(反応)を表示できます。



株式会社ムサシノエンジニアリング
〒339-0068埼玉県さいたま市岩槻区並木2-10-10
TEL. 048 (756) 8792 FAX. 048 (756) 8793
URL <http://www.musashino-eng.co.jp/>
E-mail info@musashino-eng.co.jp